

ふるさと風の

Vol
53

長寿を祝って敬老会を開催!



「景色がよかった！」今年もモンデウスで開催

9月12日、今年度は会場をモンデウスにて、一之宮町敬老会実行委員会主催の敬老会が行われました。75歳以上の該当者は昨年より4名増え423名で、参加者は83名でした。一之宮町の最高齢者は99才で95才以上の方が14名みえます。祝賀会では田邊実行委員長挨拶、西本支所長のお祝



園児のかわいい踊りに目を細めました



小学生の元気さに励まされます

いの言葉がありました。

「保育園児・小中学生も遊戯や合唱でお祝いをしました」

続いて保育園児・小中学生によるお祝いステージでした。保育園年長児は「遊戯」で男子、女子ごとに踊ってくれました。小学校からは1、2年生が「仮面ライダーのテーマソング」を運動会の時のように、元気よく踊ってくれました。中学校は2年生25名が心を合わせて合

唱をしてくれました。皆さん、子どもたちの表情にうっとり目を細めてみて見えました。

「みんなで盛り上がりました!!」



さすが!中学生の合唱にうっとり

美味しい飲食をしながらの祝宴ステージでは、野添実行委員会副会長の乾杯の後、三木孝一さんの祝い唄、石山ゆかりさんの昭和歌謡ショー、みんなで歌おうの宴が行われました。



石山さんの昭和歌謡に感激

石山さんの昭和歌謡を聞き、青春時代に思いを馳せた人も多かったことと思います。また、青い山脈、紅葉などをみんなで歌いました。みやむら四季音頭では

掛け声や手拍子もかかたりして盛り上がりました。山腰恵子さんのエレクトーン伴奏で、歌詞は山下上班の古田民子さんが大きく書いて掲げていただき、みんなで合唱しました。来年も元気でお会いしましょう。

台風20・21号、9月豪雨

町内各地で被害多数

この夏は、気候に振り回された夏となりました。7月上旬の豪雨の後には1ヶ月ほど雨がほとんど降らず、農地などでは水不足に悩まされました。一方、8月末の台風20号、9月に入ると台風21号、そして再び豪雨災害と、異常ともいえる気候に見舞われました。

台風では、暴風により農業用ハウスがつぶれたりビニールがめくれる被害が多発し、また各所で倒木被害が発生しました。続いて9月7～9日の秋雨前線による豪雨では、谷から土砂混じりの水が流出し、道路や農地に入る被害があちこちで

発生しました。

まだ被害の爪あとの残る一之宮町ですが、まだまだ台風シーズンも続きますので、皆様事前の備えをしっかりとなさってください。



土砂が人家近くの道路に流出



農業用ハウスの被害



倒木が人家に倒れ掛かる

ハザードマップ見直しに向けた意見交換会を開催

減災に向けての取り組み

「高山市ハザードマップ」について、今年度5年ぶりの見直しを行うため、8月28日に一之宮公民館で意見交換会が開かれました。7月上旬の西日本豪雨では、一之宮町でも大雨が降り続き、河川の増水や各所土砂が流出するなど、土砂災害の危険性が高まりました。このため、避

難勧告が発令され、一之宮公民館を避難所として開設しました。

意見交換会では、町内会や自主防災、消防団関係者などおよそ50名が参加し、町内会ごとに今回の西日本豪雨での課題や反省点を踏まえ、避難所へのルートや土石流危険区域、浸水想定区域を再確認するなど、活発な意見が交わされました。



真剣に検討される参加者たち

高齢者宅をお掃除ボランティアして心も綺麗

子どもたちと「みやミーニングの会」との協働作業

8月12日(日) 宮小児童が、高齢者のお宅をお掃除する「グリーンボランティア」活動をしました。この活動は、一之宮町のボランティア団体「みやミーニングの会」と社会福祉協議会一之宮支部が協力して、毎年行っているものです。

この日は、参加を希望した児童5名が、「みやミーニングの会」の会員の方々と一緒に、3軒の高齢者のお宅を掃除しま

した。子どもたちは、ボランティアの方々の指示を受けながら、担当するお宅の拭き掃除や庭の草取りなどに一生懸命取り組んでいました。お年寄りの方々から、喜んでもらえ、参加した子どもたちは、充実した顔をしていました。

なお、「みやミーニングの会」は27日、長年の国道41号線の清掃活動に対し、国土交通省から道路愛護表彰を受けました。

おめでとうございます。



「みやミーニングの会」代表役田武さんと一生懸命作業する児童

6地区対抗体育大会が開催される

健康ファーストで、みんな笑顔！

今年は猛暑が続くなか一之宮町体育大会が8月26日に宮小中体育館・グラウンドなどで開催されました。

ここ近年バレー会場ではケガが続いていたため競技開始前にモーニングストレッチが行われました。そのおかげか？今年にはケガ人なく無事競技が終了しました。

結果は、以下の通りです。

- 【総合順位】優勝：東、準優勝：山下、3位：本通
- 【野球】①位山、②中央、③本通・東
- 【壮年ソフト】①東、②一之宮、③山下・本通
- 【女子ソフト】①中央、②東、③位山・本通
- 【男子バレー】①本通、②山下、③東
- 【女子バレー】①中央、②山下、③本通
- 【卓球】①山下、②東、③本通
- 【バドミントン】①位山、②東、③山下
- 【グランドゴルフ】①中央、②山下、③本通



女子パワー全開！
皆さん、いい汗かきました

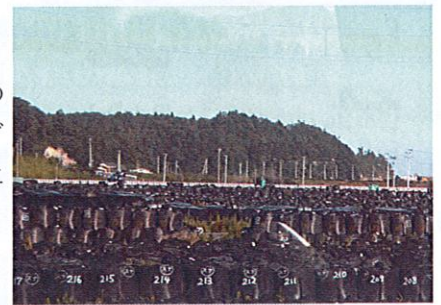


「僕が実際に見たあの光景」～東北被災地を訪ねて～

先月号で紹介しました「東北被災地復興応援ツアー女川町・南相馬市訪問」での宮城県女川町では復興の息吹を感じ、南相馬市では前市長の首長としての覚悟などの熱のこもったお話をお聞きし、色々と考えさせられました。またバスから見えた福島原発事故で影響を受け、復興とはほど遠い町々の姿が脳裏から離れません。

この旅に、宮中学校生徒会執行部を代表して生徒会長の山越万里奈さん、副会長の今井悠さん、城下文音さん、幅上泰地さんの4名が参加しました。

参加した中学生の思いを代表して、2年生の幅上泰地さんが投稿してくれました。



ストックヤードに保管される除染土砂

震災から7年、テレビで見たあの目を疑うような光景はどうなっているのだろうか? そんな思いを抱きながら、東北の地へ向かいました。

二日目の朝、女川駅周辺を視察。津波は女川の町を飲み込み、すべてをさらっていたそうです。その影響で、今もお、更地の場所がいくつか残っていましたが、商店街へ行くと、多くの新しい店が建っており、活気づいているように見えました。女川では、千人近くの方が亡くなったけれども、女川の皆さんが心を合わせて前を向いたから、復興が進んだのではないかと思います。(編集注: 死者827名で当時の町人口比率8.26%にもなりました。この値は被災市町村で最大です。)

しかし、震災にあった町すべてが復興したわけではありません。一番衝撃を受けたのは、バスの車窓から見た、福島県の浪江町・双葉町・大熊町の光景でした。そこには、商品が倒れたままのコンビニ・草が生い茂っている商店があり、あたりは閑散としています。いまだに多くの場所で立ち入りが規制されていて、人がいる気配はほとんどありません。「もう7年も経ったのに、まだ自分のふるさとの町に帰ってこないのができないのか…」僕が実際に見たあの光景は、震災地の抱える厳しい現実だったのです。

今回、被災地復興支援の旅に参加させてもらい、被災地の現状がよくわかりました。震災前のあの頃のようにと、一生懸命に活動に取り組む方々の姿を多く見させていただきました。一方で、被災地が抱える問題はまだまだ山積みであるということも感じました。こうやって、現状を知ることができたので何かできることはないかと考えました。僕たちが復興支援のためにできることは、東日本大震災のことを忘れないということではないかと思います。

平成23年3月11日のあの時、多くの尊い命が失われました。そして、今でも復興のために努力している方々がたくさんみえます。そのことを絶対に忘れることなく、その人たちのために、どんな形でもいいので、応援を続けていかなければならないと強く思っています。

宮中学校2年 生徒会副会長 幅上泰地

**ぼくのなまえ☆
わたしのなまえ**

かえで
花楓 ちゃん
平成28年9月13日生まれ

お父さん: 香賀 陽祐さん 《日影》
お母さん: 香賀 美穂さん

カエちゃんが生まれて初めて妹のお顔を見たお兄ちゃんが名前を決めてくれました。

楓の花言葉は「大切な思い出」。紅葉を見た時の感想をそのまま言葉にしたような花言葉。

よく遊んで、よく食べて、よく寝て、毎日やんちゃなお兄ちゃんにもまねながら日々成長しています。

これからも、兄ちゃん・家族・そしてたくさんの人たちと「大切な思い出」を作っていってほしいと思っています。

カエちゃんの素敵な笑顔でみんなを元気にしてね♡

図書館だより

秋の夜長は読書にぴったりの季節です。お気に入りの一冊を見つけに図書館へどうぞ!

★図書館フェスティバル2018

10月27日(土)～11月18日(日)まで煥章館にて「図書館フェスティバル」としてスペシャルイベントを行います。

一之宮分館では10月27日(土)～31日(水)に簡単な工作を予定しています。詳しくは館内のポスターをご覧ください。

<今月の特集>

★「旅に出かけよう」

秋の行楽シーズン。旅のガイドブックだけでなく、駅弁やローカルごはんに関する本・旅行記も紹介。今すぐ、旅に出かけた気分になる! そんな特集です。

【予告】 不用雑誌・図書のリサイクル開催

11月2日(金)午後1時～4日(日)午後5時まで。

くわしくは館内のポスターをご覧ください。

●今月のおはなし会は10月20日(土)午前10時30分～です。



10月～11月のお知らせ・イベント情報



「一之宮町文化祭」参加者募集

～実りの秋、自己表現をしてみませんか～

- 【開催日】11月2日(金)～4日(日)
- 【場所】一之宮公民館・飛騨位山文化交流館
- 【内容】芸能発表 3日(日)
収穫祭 3日(日)
作品展示 2日(金)～4日(日)
- 【問い合わせ】まち協事務局(一之宮公民館内)
電話53-2424
詳しくは折込チラシをご覧ください。

「まち協研修旅行」参加者募集

～我が町から流れでる文化を訪ねて～

- 【日時】11月11日(日)
7:30～18:30(予定)
- 【行き先】富山市・高岡市
- 【参加費】6,000円(昼食・夕食代を含みます)
- 【定員】25名
- 【締切】10月20日(金)
10/20以前でも定員に達し次第、締切ります。
詳しくは折込チラシをご覧ください。

「一之宮公民館展示コーナーのお知らせ」

10月17日から日本画グループ遊の会の皆さんの作品展を開催します。是非ご鑑賞ください。

「宮っ子のがんばりを感じよう！！」

子どもたちの頑張っている姿を見て下さい。
皆様のご参加をお待ちしております。

社会を明るくする運動「少年の意見発表会」

- 【日時】10月14日(日) 13:30～16:00
- 【会場】一之宮公民館
- 【内容】意見発表会：宮小中や他校の児童生徒
アクション：宮小中児童生徒の合唱

「宮小中学校 公表会」

- 【日時】10月26日(金)
13:15～16:15
- 【会場】宮小学校・宮中学校
- 【内容】公開授業 小学校13:15～14:00
中学校14:15～15:05
がやがや会議中学校15:15～16:15
今年、地域・保護者・職員・生徒とで、
今後の宮小中学校の方向について議論します。



「モンデウス飛騨位山でのイベント」

「動物愛護フェスティバルin飛騨」

- 【日時】10月7日(日) 9:30～15:00
動物ふれあいコーナーや各種体験学習コーナーなど。
- 【主催】動物愛護フェスティバルin飛騨実行委員会
- 【問合せ】電話73-0152(申込不要)

「きのこ狩り体験」参加者募集

- 【日時】10月14日(日) 8:30～15:30
- 【参加費】5,500円
- 【申込締切】10月5日(金)

「位山散策」参加者募集

- 【日時】10月14日(日)・20日(土)
7:45～(所要時間約6時間)
- 【参加費】大人4,000円 小学生3,500円
- 【申込締切】10月5日(金)
- 【申込・問合せ】モンデウス飛騨位山
電話53-2421
- 【主催】(一財)位山ふれあいの里

一之宮の人口動態 (8月31日現在)

| 年齢 | 男性 | 女性 | 合計 | 前年 増減 |
|--------|-------|-------|-------|----------|
| 0～14歳 | 166 | 158 | 324 | -2 |
| 15～64歳 | 662 | 689 | 1,351 | -28 |
| 65歳以上 | 347 | 473 | 820 | -5 |
| 合計 | 1,175 | 1,320 | 2,495 | -35 |
| 世帯数 | 824戸 | | | +1 |



台風21号による停電で、テレビ・電話・携帯電話は不通に。雑音だらけのラジオのみが頼みの綱でした。便利さに慣れ親しんだ日常、報道・通信の音は、何とも言えない閉塞感を感じました。

この広報紙が「ふるさとの風」となつて半年経ちました。毎月初めに届けられる紙面を、一家団欒・井戸端会議等々、話題にして頂ければ嬉しいですよ！『目に触れればいつでもどこでも』これがアナログの良さでしょうか。ふるさとの魅力を風に乗せてそよぎ続けたい。

意気込みだけは立派な新米部員(野)

つづやき...